

# **JAPAN PLATFORM for REDESIGN : SUSTAINABLE INFRASTRUCTURE**

**環境インフラ海外展開プラットフォーム（JPRSI）  
2023年度 年次総会**

## **2023年度活動計画**

**2023年6月7日（水）**

## 1. 情報アクセス支援

- 1-1. ウェブサイトでの情報掲載
- 1-2. メールマガジン
- 1-3. 会員限定セミナー

## 2. 会員情報の海外発信

- 2-1. 環境技術リスト
- 2-2. オンラインパビリオン
- 2-3. 国際イベント等における企業展示・マッチング

## 3. 個別案件形成・受注獲得支援

- 3-1. タスクフォース
- 3-2. マッチング支援
- 3-3. 「環境ビジネス調整担当官」を中心としたチーム環境の活動促進
- 3-4. 相談窓口

## 4. 新規の活動

- 4-1. 官民ミッション
- 4-2. 海外サプライチェーンにおける情報開示等モデル事業

# 1-1. ウェブサイトでの情報掲載

## 1-2. メールマガジン配信

- 掲載・配信する情報を更に拡大・充実させます。



### ウェブサイトでの情報掲載

- 各国NDC関連情報  
⇒アジア以外の地域の情報も収集・掲載します
- 日本都市－海外都市間の連携情報  
⇒より多くの都市の情報を収集・掲載します
- 国・都市別情報
- 国内機関による支援
- 国際機関による支援  
⇒環境インフラを対象とする／環境インフラに  
インセンティブを与える支援ツールを掲載します



### メールマガジン配信

- 国内外の環境インフラ公募ニュース  
⇒ADB、GCF等に加えて、各国商工会議所等の  
ニーズ情報等も会員に周知し、マッチングを推  
進します。
- 環境省等の環境インフラ関連ニュース  
⇒関係省庁の取組も広くお知らせ
- セミナー／展示会参加者募集  
⇒より多くの機会をお知らせするとともに、出展方法の  
整理等を通じて、JPRSI会員の出展を後押し

# 1-3. 会員限定セミナー

- 本年度も年5回程度開催します。
- 会員からのニーズに応じてテーマを企画します。

## 本年度セミナーテーマ（案）

### 都市間連携

都市間連携を通じた日本都市の地元企業の海外展開の成功事例、ノウハウ等

### 自然を活用した解決策（NbS）

グリーンインフラ、生態系を活用した気候変動適応（EbA）、生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）の展開事例等

### 脱炭素・エコな街区・団地開発

途上国における街区・団地のエコ化・脱炭素化に向けた計画・ニーズの紹介、関係者マッチング等

### 環境省等政府機関公募情報

各支援メニューの近年の採択実績、公募予定情報等の紹介、意見交換

**アイデア・リクエストはJPRSI事務局まで**

# 2-1. 環境技術リスト

- 掲載する技術の数を増やします。
- 政府間対話、国際会議等の場を活用して、また、**現地商工会議所等との連携を通じて、海外への情報発信をさらに強化**します。

技術リストへの登録は、  
オンラインパビリオンページ  
から行えます。  
積極的に登録してください。

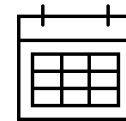
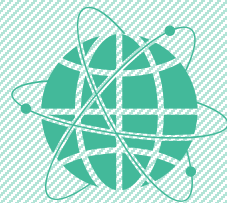


The diagram illustrates the user flow for registering technology to the list. It starts with the main website '環境インフラ海外展開プラットフォーム (JPRSI)'. A red box highlights the 'オンラインパビリオン' (Online Pavilion) button. An arrow points to the 'オンラインパビリオン' page, where another red box highlights the 'オンラインパビリオン編集ページ' (Online Pavilion Edit Page) button. A second arrow points to the login form, with a red box around the 'ID' and 'Password' fields. A third arrow points to the '技術リスト (JPRSI)' (Technology List) page, where a red box highlights the '登録技術・サービス情報' (Registered Technology/Service Information) button. A final arrow points to the '登録技術・サービス情報編集' (Edit Registered Technology/Service Information) page, which contains a form for adding or updating technology details.

## 2-2. オンラインパビリオン

- 政府主催セミナー、COP等の国際イベント等、**より多くの機会を得て、各社のオンラインパビリオンページを紹介**していきます。

- ◆ オンラインパビリオンは、環境ウィークをはじめ、積極的に活用します
- ◆ 企業ページを充実させてください（英語版も！）



### JPRSIとしての出展予定

- 8月 : 日ASEAN環境ウィーク
- 11月 : 川崎国際環境技術展
- 11-12月 : COP28
- 3月 : JETROグリーンビジネス商談会

## 2-2. オンラインパビリオン

### 【お知らせ】

### オンラインパビリオン 日本語ページの公開について

これまでオンラインパビリオンの各社紹介ページはJPRSI会員間のみ閲覧可能な形で運用してきましたが、より多く関係者との連携及びビジネス機会につなげていく観点より、**今年度からはログインを不要とした一般公開の形**とさせていただきます。

実際の変更時期につきましては、また後日改めてご連絡させていただきますので、宜しくお願いいたします。

# 3-1. タスクフォース

## 強みの言語化タスクフォース

- 特定された強みの特定国における訴求
- ADBによるWtE-PPP調達ツールキットへの反映
- 本邦最新技術・優良事例の学術論文掲載

## 国際競争入札タスクフォース

- 国際競争入札における課題・留意点（中間とりまとめ）の更新
- JPRSI事務局としてのアクション整理・実施

## 団地・街区タスクフォース

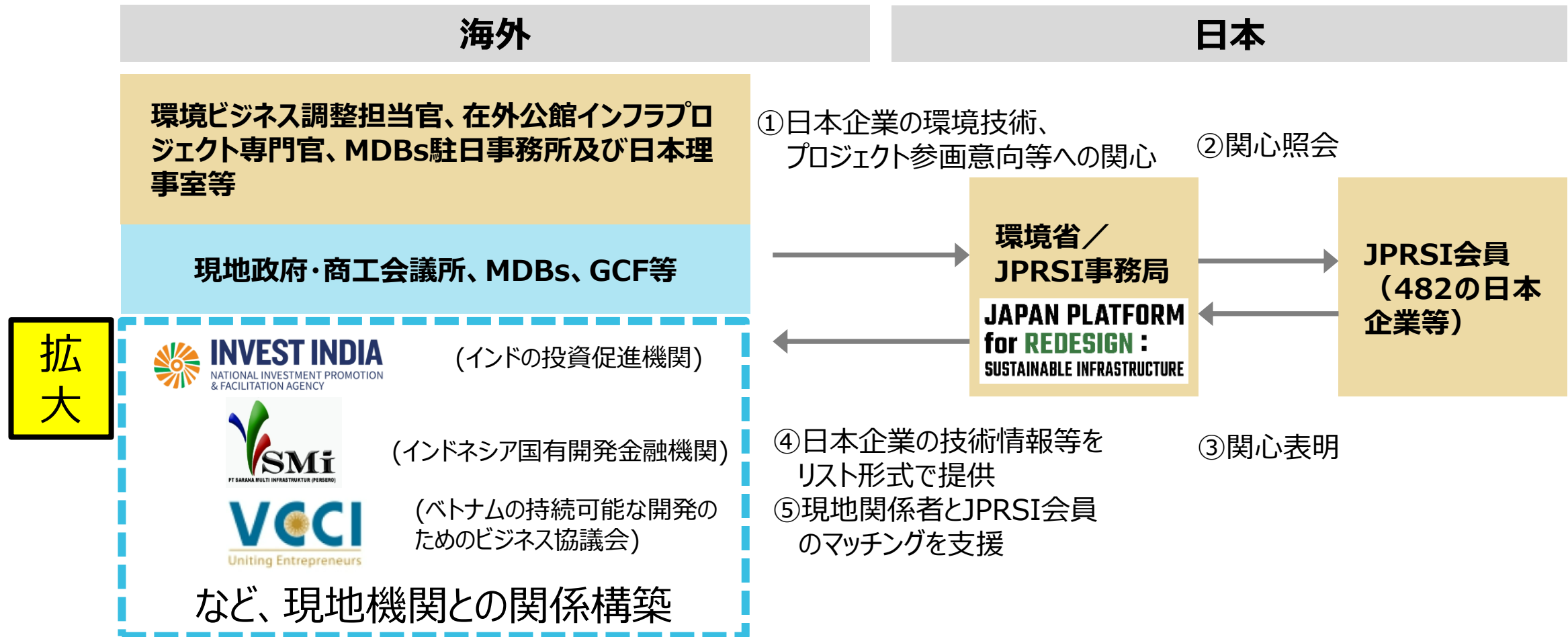
- ベトナム・ダナン市における工業団地のニーズ調査及びJPRSI企業から提供可能な技術・サービスの整理。
- 会員企業とダナン市企業関係者の意見交換のためのセミナー開催、セミナー後のマッチング支援。

**上記のタスクフォースにて議論したい／してほしい内容、新規タスクフォースのアイデアをお持ちでしたら、JPRSI事務局までご提案ください。**



## 3-2. マッチング支援

- 日本の環境技術・プロジェクト参画意向等に関心を有する**現地産業界とのネットワークを拡大**します。関心照会のみならず、様々な形での連携を行えるよう、関係構築していきます。



## 3-3-1. 環境ビジネス調整担当官

「環境ビジネス調整担当官」を現地ハブとして、**現地情報へのアクセス支援、現地パートナーとのマッチング支援を強化**

### 環境ビジネス調整担当官

- 環境インフラに関する海外の現地情報に精通し、現地で幅広い関係者ネットワークを持つものを指名。
- 日々の業務の一環として、当該国における環境インフラのビジネスを実施する／実施を目指す日本企業をサポート。
- JPRSI会員との交流を促進するオンラインによる“座談会”の開催を予定。

環境ビジネス調整担当官	所属
永井 弥穂子 書記官	在インド日本国大使館
野本 卓也 書記官	在インドネシア日本国大使館
寺井 徹 書記官	在タイ日本国大使館
廣井 明 書記官	在ベトナム日本国大使館
難波 厚 書記官	在パプアニューギニア日本国大使館
木村 麻里子 書記官	在ケニア日本国大使館

## 3-3-2. 主要新興国での「チーム環境」活動促進

「チーム環境」は各国の環境ビジネス調整担当官を中心に編成された官民学連携チームであり、**当該国における環境インフラ案件の発掘・組成を促進**し、日本企業の環境インフラ海外展開を支援

### チーム環境の活動

---

- 案件形成・マッチング・課題抽出のためのプラットフォーム形成（勉強会、連絡会等）
- 現地政府、商工会議所等へのアプローチ
- 現地情報の取得・更新（個別案件形成に必要な範囲で行い、収集した情報は適宜JPRSIを通じてJPRSI会員に周知）
- 本年度は、**インドネシア、タイ、インド、ベトナム等にて活動推進**していきます。

## 3-4. 相談窓口

相談は通年受け付けています。積極的にご相談ください。

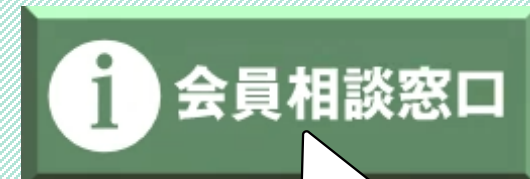
～相談内容の例～

海外のニーズ・状況について知りたい—

海外案件でのビジネスパートナーを紹介して欲しい—

自社の技術について、どんなビジネスプランがあるかアドバイスがほしい—

どんな補助金・資金スキームがあるのか知りたい—



Click

トップ画面こちらのボタンから

**中小・スタートアップ企業会員からのご相談もお待ちしております！**

- 本年度は、中小企業の会員を対象とした相談対応にも力を入れていきます。
- 環境インフラ技術の海外展開を検討されている中小企業会員の皆さまからの積極的なご相談をお待ちしております。

## 4-1. 新規の活動① 官民ミッション

- 環境省の実施する二国間政策対話の機会を、**日本企業のインフラ海外展開促進のためのセールス機会として戦略的に活用**すべく、官民ミッションを実施。

### 官民ミッションの活動

#### ■ 環境ウィーク

- 年に一度、政策対話、セミナー、ビジネスマッチングを一連のイベントとして実施。

#### ■ トップセールス・クレーム

- 政策対話(※)時に、①相手国に宣伝したい自社技術・取組、②相手国に働きかけたい事項（制度改善等）について、日本企業から直接／間接に各国環境省にピッチ／申し入れする機会を企画。

#### ■ 視察・交流

- 海外における政策対話(※)の際、日本国環境省の政務・幹部又は相手国要人による、環境インフラ案件の現地視察／ランチ会を企画。
- 日本における政策対話(※)の際、日本の先進的な環境技術等が導入されているサイト、脱炭素先行地域等へのエクスカージョンを企画。

※令和5年度は、タイ、ベトナムを対象として実施予定。

- 2023年、日ASEAN友好協力50周年を記念し、日ASEAN環境大臣会合及び日ASEAN環境ウィーク（**8月21-25日@ラオス・ヴィエンチャン／ハイブリッド**）を開催。
- 日ASEAN環境大臣会合では、「日ASEAN環境協カイニシアティブ」「日ASEAN気候変動アクションアジェンダ2.0」等に基づく協力の成果をレビューし、**新たな協力分野での合意**を目指します。
- **日ASEAN環境ウィーク**では、ASEAN加盟国・ASEAN事務局のハイレベルを招待したプレナリーセッション、個別セミナー、企業展示等もあわせて開催予定です。**参加企業の募集を近々JPRSIにて案内予定**です。



会員限定メールマガジンで情報配信予定

日ASEAN環境大臣会合（closed）

開会式  
プレナリー（ハイレベル）セッション

テーマ別 セッション 1

ビジネスピッチ

テーマ別 セッション 2

ビジネスピッチ

テーマ別 セッション 3

展示会 & ビジネスマッチング

関連環境イベントの紹介（特設サイト）



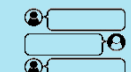
Online booth  
(Exhibition & Business  
Matching)



Seminar



Exhibition of  
Technologies



Message exchange



Online Business  
Meeting



Business card  
exchange



Inquiry

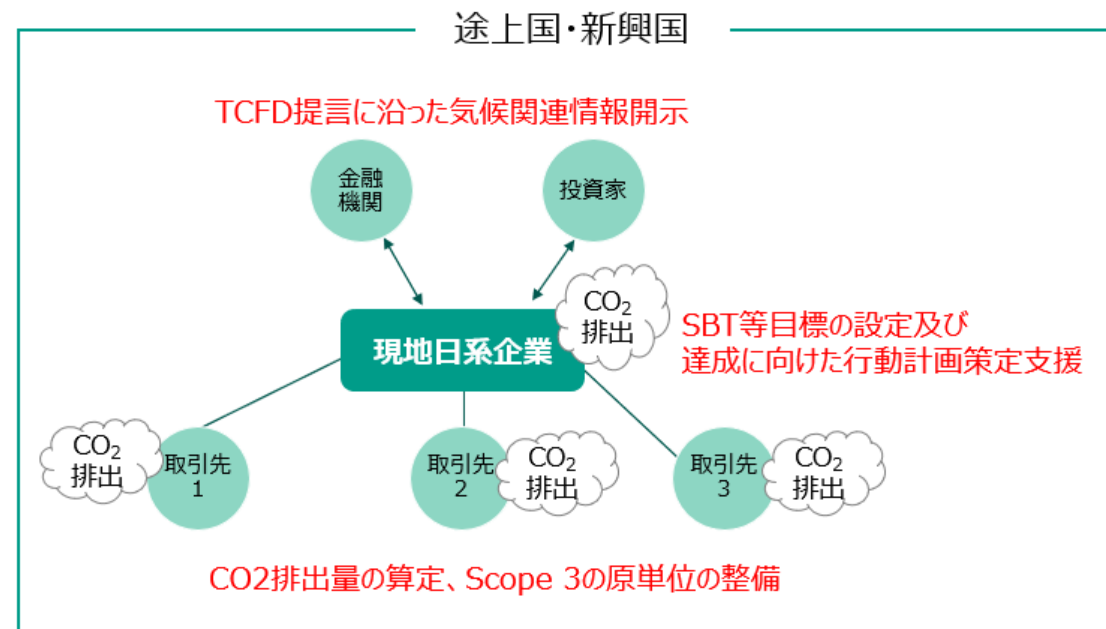
## 4-2. 新規の活動② 海外サプライチェーンにおける情報開示等モデル事業事業

- 近年、ESG投資を推進する金融機関や株主・投資家、顧客からの要請として、企業活動・事業活動における気候・環境社会配慮やアカウンタビリティの強化が求められています。また、GHG排出削減量をクレジットとして取引し、企業の目標達成等に活用する炭素市場の制度設計が進められています。
- こうしたなか、世界的な金融市場において資金調達し、株主・投資家や顧客へのアカウンタビリティを確保し、国際競争力を維持・強化するためには、気候関連財務情報開示・目標設定等に取り組むことが必要不可欠です。
- このため、**現地日系企業による気候関連財務情報開示・目標設定等を支援**し、そのロールモデルを確立し、他企業に横展開していくため、**令和5年度から新たにモデル事業を開始**します。

### モデル事業の内容（案）

- ✓ サプライチェーン全体でのCO2排出量の算定（Scope 3の原単位の整備）
- ✓ 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に沿った金融機関・投資家への気候関連財務情報開示に向けた検討
- ✓ SBT等の目標設定に向けた検討
- ✓ その達成に向けた行動計画策定に向けた検討

**モデル事業実施に御関心ある会員は、  
JPRSI事務局までご連絡ください。**





# **JAPAN PLATFORM** **for REDESIGN :** **SUSTAINABLE INFRASTRUCTURE**

**JPRSI事務局（OECC内）**

**[info-jprsi@oecc.or.jp](mailto:info-jprsi@oecc.or.jp)**

JPRSIは企業の皆様の海外展開を支援します。  
活動内容への御要望は事務局まで。